

様式4

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 : 令和7年度 伊勢湾におけるサーキュラーエコミー港湾利用検討業務
- 2 所属事務所 : 三河港湾事務所
- 3 方式 : 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 : 令和7年7月15日
- 5 公示日 : 令和7年6月10日
- 6 特定通知日 : 令和7年8月8日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(株)シオ政策経営研究所	○	
(一財)みなと総合研究財団	×	評価項目において、他社が優位と判断したため。

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
 3 標準プロポーザルの場合は「5 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

プロポーザル評価表(総合評価型)

- 1 令和7年度 伊勢湾におけるサーキュラーエコノミー港湾利用検討業務
- 2 三河港湾事務所
- 3 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日
- 5 特定通知日

令和7年7月15日
令和7年8月8日

評価項目		評価の着目点	評価の ウェイト	1	2	
				株式会社シオ政 策経営研究所	A社	
				点数	点数	
管理 技術者	資格要件	技術者 資格	技術者資格について、下記の順位で評価する。 ①技術士(総合技術監理部門(建設一港湾及び空港)、 建設部門(港湾及び空港))又は博士(工学又は学術)(但 し、「学術」については、工学に関連する研究分野に限る) を保有 ②RCCM(港湾及び空港部門)を保有(ただし、港湾関係 の実務経験が3年以上ある者に限る。) ③APECエンジニア(「Civil」、「Structural」または 「Industrial」)、土木学会認定土木技術者(特別上級、上級 または1級)又は発注者が同等の能力と経験を有すると認 めた者	15	15.00	15.00
	専門技術力	業務執行 技術力	過去10年間の同種又は類似業務の実績 ただし、請負業務成績評定の評定点が60点未満の 場合は実績として認めない。	15	15.00	9.00
	専門技術力	業務執行 技術力	過去3年間に完了した全地方整備局、国土技術政 策総合研究所及び沖縄総合事務局(いずれも港湾 空港関係)のうち「建設コンサルタント業務」の技術 者の平均評価点	44	44.00	41.00
	専門技術力	業務執行 技術力	過去3年間に完了した中部地方整備局発注業務 (港湾空港関係)のうち、優良業務技術者表彰およ び担当した業務の優良業務表彰の有無	6	1.00	0.00
実施方針・実施フロー・工程 表・その他		業務内容の理解度	目的、条件、内容の理解度	20	12.00	12.00
			実施手順	実施手順の妥当性	20	12.00
		その他		業務量の把握の妥当性	20	12.00
			重要事項の指摘	20	13.33	12.00
特定 テ ー マ	サーキュラーエコノ ミーにおける港湾利用 に必要な機能を検討 する上での着目点と 具体的な検討手法	的確性	業務目的との整合性	40	24.00	24.00
			着眼点、問題点、解決方法等の記載	40	29.33	29.33
		実現性	説得力	40	29.33	29.33
			提案内容の裏付け	40	24.00	24.00
合計			320	230.99	219.66	

※技術評価点の算定過程における端数処理の都合上、技術評価点の内訳の合計と技術評価得点合計は一致しない場合がある。